








































開催回 (開催日)	セミナーテーマ	演題名	講演者	
第1回 (1991/11/19)	化粧品技術者のための乳化技術 	①乳化系における界面活性剤の役割	東京理科大学 理工学部 教授	荻野 圭三
		②医薬品におけるエマルジョンの利用	静岡県立大学 薬学部 教授	広田 貞雄
		③微細O/Wエマルジョンの作製技術、最近の進歩	ポーラ化成工業(株) 横浜研究所	鷲谷 広道
		④W/O乳化技術の最近の進歩	(株)資生堂 基礎科学研究所	山口 道広
		⑤最近の乳化機	みづほ工業(株)	高木 和行
第2回 (1992/7/29)	化粧品技術者のための 粉体技術とメイクアップ化粧品 	①視覚と色	(株)村上色彩技術研究所 顧問	馬場 護郎
		②粉体の表面化学と物性評価	東京都立大学 工学部 教授	近澤 正敏
		③顔料の触媒活性と表面修飾	(株)資生堂 基礎科学研究所	福田 寛
		④顔料の光学的性質とその応用	鐘紡(株) 化粧品研究所	次田 章
		⑤メイクアップ化粧品技術者としての開発プロセスについて	(株)コーセー 研究所	宿崎 幸一
第3回 (1993/3/24)	化粧品技術者のための身体洗浄剤の技術動向 	①化粧品洗浄剤と皮膚生理	大阪回生病院 皮膚科部長	須貝 哲郎
		②界面化学と洗浄	ライオン(株) ベターリビング研究所	福田 正博
		③ヘア&スカルプの洗浄とケア	牛乳石鹸共進社(株) 総合研究所	横谷 勇
		④フェイス、ボディの洗浄とケア	花王(株) 化粧品研究所	有沢 正俊
		⑤口腔衛生製品の技術動向－口腔の洗浄とケア－	サンスター(株) オーラル予防研究部	森 茂樹
第4回 (1993/9/8)	化粧品技術者のための製品評価技術パートI － スキンケアとメイクアップ製品 － 	①肌計測の現状と将来	東北大学 医学部 教授	田上 八郎
		②官能による商品評価の基礎	亜細亜大学 経営学部 助教授	長沢 伸也
		③製品開発に於ける官能評価の位置付けとその重要性	(株)クリエーションアルコス	宮下 忠芳
		④スキンケアユーザーにおける皮膚の主観評価と客観評価、及びその関連性	花王(株) 化粧品研究所	赤崎 秀一
		⑤エマルジョン製品の品質設計と評価	ポーラ化成工業(株) 横浜研究所	岡部 慎也
		⑥ファンデーションの品質機能展開	(株)ノエビア 滋賀中央研究所	塩貝 芳樹
		⑦口紅の官能評価の効果的デザイン	(株)コーセー 基礎研究所	池山 豊
第5回 (1994/3/24)	化粧品技術者のための製品評価技術パートII － 頭髪製品 － 	①毛髪の生物学（毛の構造と機能）	新潟大学 医学部皮膚科 教授	伊藤 雅章
		②風合いを科学する	共立女子大学 家政学部 教授	小林 茂雄
		③洗髪用化粧品の製品評価技術	(株)資生堂 製品研究所	宮澤 清
		④毛髪仕上げ用化粧品の製品評価技術	(株)ライオン ビューティケア研究所	清宮 章
		⑤パーマメント・ウェーブ用剤の製品評価技術	(株)アリミノ 狭山研究所	井上 潔
		⑥ヘアカラーの製品評価技術	(株)アリミノ 狭山研究所	畠山 樹
第6回 (1994/9/14)	化粧品技術者のための乳化技術パートII 	①エマルジョンについて：特にW/O/W型エマルジョンの生成と安定性	大阪府立大学 農学部 教授	松本 幸雄
		②食品における乳化技術について	明治製菓(株) 食品開発研究所 所長	寺内 正和
		③エマルジョン処方と乳化技術の変遷	日光ケミカルズ(株)	田端 勇仁
		④O/Wエマルジョンの調製法とその粒子径	(株)資生堂 基礎技術研究所	中島 英夫
		⑤リポソームの製剤化技術と化粧品への応用	(株)コーセー 製品研究所	内藤 昇
		⑥エマルジョン製造のスケールアップ技術 －ホモミキサーから高圧ホモジナイザーまで－	みづほ工業(株)	高木 和行
第7回 (1995/3/24)	化粧品技術者のための メイクアップ化粧品の開発技術（パートII） 	①塗料の配合設計における考え方について－顔料分散における配合設計－	日本ペイント(株) 開発研究所	小林 敏勝
		②メイクアップにおけるデザインの考え方について	鐘紡(株) 美容研究所	中野 正好
		③ファンデーション製品の開発技術動向	ポーラ化成工業(株) 横浜研究所	毛利 邦彦
		④口紅の開発技術動向	(株)資生堂 開発研究所	小林 達
		⑤アイライナー・マスカラの開発技術動向品	(株)ノエビア 滋賀中央研究所	榊 教生
		⑥メイク落としの開発技術動向	花王(株) 東京研究所	梶原 泰
第8回 (1995/9/12)	化粧品の容器と中身の適合性 －デザインから環境問題まで－ 	①戦後50年パッケージに求められた機能の変遷	千葉大学 非常勤講師	青木 茂吉
		②容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律の概要について	通商産業省 再資源化対策室	野原 諭
		③化粧品用ガラス容器・現状と課題	興亜硝子(株) 技術部	石井 雅夫
		④化粧品用プラスチック容器・現状と課題	(株)吉野工業所 技術部	杉浦 弘章
		⑤化粧品用簡易包装容器現状と課題	凸版印刷(株) TPC 開発本部	加藤 武男
		⑥化粧品容器と中味との間に生じるトラブル事例とその解決方法	(株)資生堂 開発研究	池田 進一
第9回 (1996/2/7, 2/22)	紫外線防御能の最新評価法と化粧品開発 	①太陽紫外線（UV-A,-B）の生物学的諸作用について	(株)体質研究会主任研究員 奈良県立医科大学名誉教授	野津 敬一
		②紫外線防御の皮膚科学的意義	東京慈恵会医科大学 皮膚科 助教授	上出 良一
		③紫外線防御能の評価と表示方法	(株)資生堂 第2開発研究所	福田 寛
		④紫外線防御スキンケア化粧品の開発	鐘紡(株) 化粧品研究所	須加 基昭
		⑤紫外線防御メイクアップ化粧品の開発	(株)コーセー 製品研究所	松枝 明

開催回 (開催日)	セミナーテーマ	演題名	講演者	
第10回 (1996/9/27)	化粧品処方開発と生産現場における微生物対策	①化粧品等における微生物汚染事例とバイオバーデン	横浜国立大学 工学部	石関 忠一
		②製品開発における微生物対策	(株)資生堂 安全性・分析センター	和地 陽二
		③乳化系での防腐剤低減化のための原料選択の考え方	鐘紡(株) 化粧品研究所	森田 和良
		④シャンプー・リンス・ボディソープにおける微生物対策	ライオン(株) 分析センター	田中 賢介
		⑤粉体メーキャップ製品の微生物対策	ポーラ化成工業(株) 安全性・分析センター	松田 和夫
		⑥化粧品製造における微生物汚染の防止	花王(株) 生物科学研究所	川合 修次
		⑦微生物試験の簡易化、迅速化	(株)マンダム 中央研究所	岡田 文裕
第11回 (1997/3/19)	化粧品技術者のための乳化技術パートIII —最新技術の基礎から応用まで—	①分子集合体（液晶、マイクロエマルジョン、逆ベシクル）の形成とその応用	横浜国立大学大学院 工学研究科 教授	国枝 博信
		②医薬品におけるリポソーム及び脂肪乳剤の応用	静岡県立大学 薬学部 助教授	奥 直人
		③液晶を利用した新規O/W,W/O乳化法とその製品特性	(株)資生堂 基盤技術研究所	中間 康成
		④シリコーンのW/O乳化・微粒子粉体分散技術とサンスクリーン剤への応用	(株)伊勢半 水海道研究所	島津 明德
		⑤細胞間脂質を用いたO/Wエマルジョンおよびジェル生成とその機能	花王(株) 化粧品研究所	鈴木 敏幸
		⑥D相乳化法の特徴及びその有用性	ポーラ化成工業(株) 開発研究所	平井 義和
第12回 (1997/9/2)	最近の肌の計測技術と化粧品開発 —測定の実際から有用性評価まで—	①皮膚科領域における皮膚計測技術	徳島大学 医学部 皮膚科	滝脇 弘嗣
		②肌の光学特性測定とメイクアップ化粧品の有用性評価	ポーラ化成工業(株) 開発研究所	中村 直生
		③肌の生理測定と化粧品有用性評価への応用	(株)資生堂 薬剤開発研究所	高橋 元次
		④肌の生化学的パラメーターと肌状態およびスキンケア化粧品の有用性評価	(株)ノビア 滋養リサーチグループ	山村 達郎
		⑤画像計測による角層の状態測定とスキンケア化粧品の有用性評価	鐘紡(株) 化粧品研究所	松本 雅之
		⑥シワの三次元測定とアンチ・リンクル化粧品の有用性評価	花王(株) 化粧品研究所	赤崎 秀一
		⑦肌の力学的特性とスキンケア化粧品の有用性評価	(株)コーセー 基礎研究所	浅野 新
特別講演 (1997/12/16)	化粧品技術者会発足50周年記念行事 —21世紀へのメッセージ（新しい価値の創造）— テーマⅠ〔顔・からだ〕 テーマⅡ〔こころ・免疫〕 テーマⅢ〔老化防止〕	①生命誌から学ぶこと—21世紀へのメッセージ	JT生命誌研究館 副館長	中村 桂子
		②21世紀の化粧品産業—新しい価値の創造	(株)資生堂 会長	福原 義春
		①顔面美容のための3要素	鐘紡(株)	中野 正好
		②21世紀のエステティック	サンスター(株) 日本エステティシャン協会	高柳 初子
		①化粧の心身への有用性について	ポーラ化成工業(株)	菅 千帆子
		②神経と免疫細胞との相互作用	(株)資生堂	細井 純一
		①皮膚老化と活性酸素	(株)コーセー	荒金 久美
		②シワの生成メカニズムとシワ改善へのアプローチ	(株)ノビア	正木 仁
第13回 (1998/3/12)	香りと商品開発 —香りの効用と新しい用途を探る—	①私たちがどのようにしてにおいを感じるか	大阪大学大学院 理学研究科	倉橋 隆
		②機械の感じる香り（香りセンサを中心として）	東京工業大学 高分子工学科	江原 勝夫
		③香りははたらき (1) においへのヒトへの効用とその生体計測	高砂香料工業(株) 総合研究所	川崎 通昭
		③香りははたらき (2) 香料と香りの特性について	長谷川香料(株) フレグランス研究所	浅越 亨
		④香りを測る (1) 分析機器による香りの測定最前線	小川香料(株) 学術広報	堀内 哲嗣郎
		④香りを測る (2) 香り設計のための官能評価	(株)コーセー プロダクト政策室	池山 豊
		⑤商品開発事例 (1) 芳香化粧品（ビバーチェ）の開発事例	(株)資生堂 第一開発研究所	廣瀬 清一
		⑤商品開発事例 (2) ゲル芳香剤（サワデー）の開発事例	小林製薬(株) 製造開発部 研究部	田中 廣通
		⑤商品開発事例 (3) リゾート事業への香りの応用事例	日本メナード化粧品(株) 総合研究所	鈴木 修二
		第14回 (1998/10/8)	これからの洗浄を考える —何を洗う、製剤化・評価技術の進歩—	①皮膚と洗浄
②洗浄における界面活性剤の利用技術	ライオン(株) 物質科学センター			田村 隆光
③肌にやさしい洗顔料の開発	ポーラ化成工業(株) 開発研究所			酒井 裕二
④落ちない化粧料を落とす技術	(株)資生堂 基盤技術センター			野田 章
⑤手指の殺菌消毒・洗浄技術	花王(株) 化学品研究所			日置 祐一
⑥製造プロセスにおける洗浄・滅菌の実際	東洋ビューティ(株) つくば工場開発部			福間 時男
第15回 (1999/3/11)	最近の機能性ヘアケア・ヘアメイク製品の開発 —美しい髪をめざして—	①毛の発育制御機構解明における最近の進歩と育毛剤	大阪大学 医学部 皮膚科学教室 助教授	板見 智
		②繊維集合体の風合い評価	新潟大学 教育人間科学部 生活環境科学課程 助教授	鋤柄 佐千子
		③ヘアスタイルと用いられた頭髮製品の歴史と展望	(株)セニラボラトリーズ	瀬川 博嗣
		④毛髪の構造・物性の最近の知見と新しいヘアケア剤の提案〈ダメージ〜美・髪へ〉	花王(株)	小森 隆
		⑤ヘアスタイリング剤の最近の動向 —ヘアワックスの開発を中心として—	(株)資生堂	植村 雅明
		⑥ヘアカラーリングにおける最近の開発動向	ホーユー(株)	相地 敏明

開催回 (開催日)	セミナーテーマ	演題名	講演者
第16回 (1999/9/9)	化粧品技術者のための 素材開発の発想と処方への応用 	①材料開発のための指導原理	㈱ファインセラミックスセンター研究所 所長 柳田 博明
		②機能性粉体の開発と応用	㈱資生堂 基盤研究センター 大野 和久
		③アミノ酸及びその誘導体の開発と応用	味の素(株) アミノサイエンス研究所 坂本 一民
		④機能性シリコンの開発事例	信越化学工業(株) シリコン電子材料技術研究 中西 鉄雄
		⑤高分子ゲル化剤の開発と応用	花王(株) 素材開発研究所 網屋 毅之
		⑥糖類及びその誘導体の特性と応用	鐘紡(株) 化粧品研究所 池本 毅
第17回 (2000/2/23)	ベースメイクアップ化粧品開発の新しい視点 —光と色・心と顔— 	①顔の魅力と認知	北星学園大学 社会福祉学部 教授 大坊 郁夫
		②顔の印象と对人的影響	筑波大学 心理学系 教授 山本 眞理子
		③肌の光学特性に学ぶ製品設計の考え方	ポーラ化成工業(株) 開発研究所 西方 和博
		④新しい視覚特性を生み出す光学粉体の開発と化粧効果	㈱資生堂 基盤研究センター 木村 朝
		⑤粉体特性からみた製品の使用性と機能	花王(株) スキンケア研究所 堀田 肇
		⑥製品の仕上がり感評価と化粧持ち効果	㈱コーセー 製品研究所 荻原 毅
第18回 (2000/10/17)	W/Oエマルジョン —商品を生み出す新技術、製剤から広がる新商品— 	①界面活性剤膜の曲率制御と乳化、可溶化技術への応用	横浜国立大学大学院 工学研究科 人工環境システム学専攻 国枝 博信
		②エマルジョンのレオロジー測定と物性制御	京都大学 食糧科学研究所 助教授 松村 康生
		③部分親水化シリコンゲルを利用したW/Oエマルジョン製剤の開発	㈱コーセー 第一製品研究所 内藤 昇
		④高内水相エマルジョンの調製と安定化	㈱ノビア 滋賀中央研究所 岩永 哲郎
		⑤W/Oエマルジョンのスキンケア/サンケア商品への応用	㈱資生堂 基盤研究センター 松崎 文昭
		⑥乳化型ファンデーションへの応用	花王(株) スキンケア研究所 長谷 昇
第19回 (2001/4/17)	化粧品の有用性と製品開発(パートI) —スキンケア化粧品の評価技術の進歩と処方設計への応用— 	① 皮膚科学から見た総合的化粧の効果について	東北大学大学院 医学系研究科内科 病態学講座 皮膚科学分野 教授 田上 八朗
		② スキンケア化粧品の機能性評価技術の進歩	㈱資生堂 CS開発センター 高橋 元次
		③ 洗浄用化粧品の有用性と製品開発	㈱ノビア 滋賀研究所 前野 広史
		④ 保湿・肌荒れ防止用化粧品の有用性と製品開発	㈱資生堂 基礎研究センター 河野 善行
		⑤ スキンケア化粧品の使用感と心理的効果	㈱資生堂 ビューティーサイエンス研究所 平尾 直靖
		⑥ 経皮吸収性の促進と製剤開発	カネボウ(株) 化粧品研究所 早瀬 基
第20回 (2001/10/23)	化粧品の有用性と製品開発(パートII) —メイクアップの効用と製品化技術の進歩— 	① 究極の装いとしての美容外科	ナグモクリニック院長 医学博士 南雲 吉則
		② メイクアップの心理生理的効果	㈱ポーラ化粧品本舗 エステ推進部 菅 千帆子
		③ ファンデーションの有用性と製品化技術	ポーラ化成工業(株) 研究所 毛利 邦彦
		④ 口紅の有用性と製品化技術	㈱コーセー 第二製品研究所 中林 治郎
		⑤ アイメイク化粧品の有用性と製品化技術	㈱コーセー 第二製品研究所 奥山 雅樹
		⑥ ネールエナメル最近の速乾性技術について	㈱資生堂 製品開発センター 高田 浩孝
第21回 (2002/3/7)	化粧品の有用性と製品開発(パートIII) —ヘアケアの効用と製品化技術の進歩— 	① 羊毛及び毛髪の架橋構造とカ学物性	群馬県繊維工業試験場 客員教授 新井 幸三
		② ヘアスタイリングの過去・現在・未来	㈱資生堂 ビューティークリエーション研究所 マサ 大竹
		③ 洗浄用製品の有用性と製剤技術	ライオン(株) 研究開発本部 物質科学センター 新実 温
		④ ヘアスタイリング製品の有用性と製剤技術	㈱マンダム 中央研究所 椿原 みさお
		⑤ ヘアカラー製品の有用性と製剤技術	ホーユー(株) 生産管理部 相地 敏明
		⑥ ヘアケア製品の官能～評価の実際と消費者の嗜好～	花王(株) 東京研究所 ヘアケア美容センター 鈴木 康生
第22回 (2002/10/8)	化粧品の有用性と製品開発(パートIV) —ボディ＆フレグランス化粧品の有用性と製品化技術— 	① においに着目した脳研究	杏林大学 医学部 精神神経科学教室 教授 古賀 良彦
		② 香りの示す様々な作用とその臨床応用 芳香性生薬の機能と有用性への薬理学からのアプローチ	昭和薬科 大学病態科学教室 教授 田代 眞一
		③ 感覚としての香りの化粧品への活用—心と肌のつながり—	㈱資生堂 ライフサイエンス研究センター 谷田 正弘
		④ デオドラント製品の有用性と製剤化技術	ライオン(株) ビューティーケア研究所 近 亮
		⑤ スリミング化粧品の有用性と製剤化技術	カネボウ(株) 化粧品研究所 齋藤 雅人
		⑥ 血行促進剤、入浴剤の有用性評価	花王(株) ヘルスキア第2 研究所 佐藤 広隆
		⑦ 手荒れ防止・改善製品の有用性と製品化技術	ライオン(株) 薬品事業本部薬品研究所 安達 喜世
第23回 (2003/5/14)	21世紀の化粧品開発を探る —心とからだのケア— 	① 生命を操る時間のなぞ	東京女子医科大学 神経循環器内科 時間医学教室 教授 大塚 邦明
		② 人の美しさと免疫との関係	新潟大学大学院 医歯学総合研究科 教授 安保 徹
		③ 皮膚再生医療の現状	北里大学 医療衛生学部 人工皮膚研究開発センター 教授 黒柳 能光
		④ コエンザイムQとエタラボンによる生体内フリーラジカル反応の抑制	東京工科大学 バイオニクス学部 教授 山本 順寛
		特別講演研究は瑞々しく、単純明快に	名古屋大学大学院 理学研究科 教授 物質科学国際研究センター長・高等研究院院長 野依 良治

開催回 (開催日)	セミナーテーマ	演題名	講演者
第24回 (2003/10/7)	化粧品技術者のための乳化技術 (パートV) —基礎技術と最新の開発動向— 	① 乳化基礎技術：脂質乳化粒子の構造と機能	京都大学大学院薬学研究所 教授 半田 哲郎
		② エマルジョン技術の化粧品への応用	ポーラ化成工業(株) 横浜研究所トータルケア開発チーム 酒井 裕二
		③ 界面活性剤を用いない乳化技術	東京理科大学 理工学部 工業化学科 助教 酒井 秀樹
		④ 耐塩性増粘剤とサンスクリーンへの応用	花王(株) 素材開発研究所 第2研究室 木附 智人
		⑤ 乳化粒子径を制御する乳化技術	日本メナード化粧品(株) 研究技術部門 第三部 基礎化粧品研究室 坂 貞徳
		⑥ 界面活性剤を用いない巨大エマルジョンの調製と応用	(株)資生堂 リサーチセンター マテリアルサイエンス研究センター 岡本 亨
第25回 (2004/2/3)	洗浄用化粧品の製剤技術の動向 (パートIII) —洗顔・クレンジングの理論と先端技術— 	① クリーニングのサイエンス	文化女子大学大学院 教授 角田 光雄
		② 皮膚洗浄基剤の機能と特性	味の素(株) アミノサイエンス研究所 伊能 正浩
		③ バイコンティニューアス相の調製とメーク落としへの応用	(株)資生堂 リサーチセンター マテリアルサイエンス研究センター 渡辺 啓
		④ クレンジングオイルの市場と技術動向について	花王(株) スキンケア研究所 津田 ひろ子
		⑤ クレンジング製品の製剤技術	(株)コーセー 第一製品研究所 石田 一弘
		⑥ 洗顔料の開発における界面活性剤の効果的な活用法	ポーラ化成工業(株) トータルケア開発チーム 今村 仁
第26回 (2004/10/5)	紫外線防御化粧品開発の最前線 	紫外線防御化粧品開発の最前線—臨床応用と将来の展望	弘前大学医学部 教授 花田 勝美
		消費者が紫外線防御化粧品に求めるもの	(株)アイスタイル 山田 メグミ
		紫外線防御化粧品のための素材開発 (1) —無機粉体開発の現状と今後—	テイカ(株) 岡 英雄
		紫外線防御化粧品のための素材開発 (2) —有機紫外線吸収剤の現状と今後—	DSMニュートリション ジャパン(株) 藤岡 賢大
		紫外線防御化粧品の製剤化技術 (1) —無機粉体の分散技術の現状と今後—	花王(株) 猪股 幸雄
		紫外線防御化粧品の製剤化技術 (2) —ナノテクノロジーを活用した製剤化技術と機能性の向上—	(株)カネボウ化粧品 石井 宏明
		紫外線防止化粧品の有効性評価技術	(株)資生堂 長沼 雅子
		化粧品開発における安全性技術の現状と微生物対策 —処方開発から生産現場まで— 	化粧品の安全性に関する基礎知識と今後について
化粧品の安全性保証と動物試験代替法の現状	(株)資生堂 板垣 宏		
代替法による皮膚アレルギー性評価	花王(株) 坂口 斉		
代替法による皮膚刺激性評価	日本メナード化粧品(株) 小島 肇夫		
処方設計における微生物対策	(株)ライオン 高橋 健治		
生産現場における微生物対策	(株)カネボウ化粧品 福林 智子		
より安全な製剤の開発に向けて	(株)資生堂 杉山 真理子		
第28回 (2005/6/15)	化粧品の未来を考える —ハードとソフトから— 	機能性ナノマテリアルの創成にむけて	東京大学大学院 工学系研究科 教授 相田 卓三
		ファストビューティーからスロービューティーの時代へ	駒沢女子大学 専任講師 石田 かおり
第29回 (2005/10/26)	メイクアップ化粧品の開発 —発想から生産まで— 	固体の表面物性と化学修飾について	早稲田大学 小川 誠
		住空間材料の表面技術	(株)INAX総合技術研究所 井須 紀文
		インクジェットが創る感性表現の世界	(株)PCM 大嶋 博
		素材開発からメイク化粧品の開発まで① ～ファンデーションの粉体光学特性制御による形態的イメージ演出～	(株)資生堂 小川 克基
		素材開発からメイク化粧品の開発まで② ～ファンデーションの質感、感触を制御する粉体開発～	花王(株) 矢後 祐子
		生産現場における口紅の充填技術と品質評価	(株)アルビオン 深澤 宏
		粉製品の充填成型技術と生産現場での課題	ポーラ化成工業(株) 長谷川 達也
第30回 (2006/02/09)	—毛髪を「育てる」「ケアする」「メイクする」— 	脱毛改善剤の現状と将来	徳島大学教授 荒瀬 誠治
		毛髪に関する相談事例	(社)日本毛髪科学協会 井上 哲男
		最近のシャンプー・リンス製剤化の動向	花王(株) 新井 賢二
		各種ダメージによる毛髪の変化とアウトバス補修剤の効果	ライオン(株) 伊藤 武利
		髪ダメージケア —シリコンによるアプローチ—	東レ・ダウコーニング(株) 近藤 秀俊
		有効薬剤による黒毛化・太毛化	(株)資生堂 中沢 陽介
		スタイリング剤の製剤化技術 —ヘアスタイルと製剤設計の考え方—	(株)マンダム 清水 真由美
		新規なハリコシ向上用トリートメントの開発	(株)資生堂 宮沢 和之
第31回 (2007/02/21)	アンチエイジング化粧品開発の新潮流 —評価系から素材・処方の設計、開発まで— 	光老化と美容治療の今後	神戸大学 船坂 陽子
		いつまでも若く健やかに—化粧品の有効性を高める経皮吸収促進技術—	城西大学 杉林 堅次
		FD-OCT(新規光干渉断層計技術)による皮膚内部構造の非侵襲的3次元観察	(株)カネボウ化粧品 酒井 進吾
		独立成分分析法による肌色の画像解析とその応用	花王(株) 小島 伸俊
		アスタキサンチンの機能性とアンチエイジング化粧品への応用	(株)コーセー 笠 明美
		茶カテキンの紫外線UV-Bによる光発がん抑制作用	三井農林(株) 原 征彦
		化粧品におけるビタミンA誘導体の安定化技術の開発	(株)資生堂 松下 裕史

開催回 (開催日)	セミナーテーマ	演題名	講演者	
第32回 (2007/10/18)	毛穴周りのサイエンス —毛穴周りの皮膚科学から毛穴かくしメイクアップまで— 	近畿大学医学部附属病院女性外来(美容皮膚専門)での毛穴治療とは (そのほか、医療機関で行われている毛穴治療とは…)	近畿大学皮膚科 医師	小西 奈津子
		にきび総論—皮膚科ではどうしているのか—	慶応義塾大学 医学部 皮膚科 専任講師	海老原 全
		毛穴に関する消費者意識 ～クチコミから見る毛穴の悩み～	(株)アイスタイル	濱田 健作
		毛穴・皮脂の計測方法と実態	(株)カネボウ化粧品	村上 泉子
		新たな毛穴収縮薬剤グリシルグリシンの開発	(株)資生堂	飯田 年以
		頬の表皮構造による毛穴目立ちとその改善へのアプローチ	花王(株)	西島 貴史
		毛穴補正用二剤型コンシーラーの開発	(株)コーセー	栗林 さつき
第33回 (2008/09/30)	シリコンの化粧品への応用とその将来展望 —シリコンが創り出す世界— 	シリコンの応用の歴史、環境・安全対応と、最近の海外情勢について	東レ・ダウコーニング(株)	近藤 秀俊
		シリコンの特性と他業種における応用事例	信越化学工業(株)	井原 俊明
		スキンケア製品開発におけるシリコンの応用	(株)資生堂	鹿子木 宏之
		メイクアップ化粧料の要求品質具現化におけるシリコン化合物の役割	(株)コーセー	鈴木 一弘
		髪を美しくするためにシリコンが果たす役割	ライオン(株)	景山 元裕
		高機能口紅の開発—つやと二次付着レス効果の両立にむけて—	(株)資生堂	金子 勝之
		シリコンによる顔料の表面処理とその応用	(株)カネボウ化粧品	遠井 慎吾
		スキンケア製品開発におけるシリコンの応用	花王(株)	猪股 幸雄
第34回 (2009/9/17)	基礎から学ぶ乳化 —その理論と実践— 	乳化の基礎理論	明星大学	堀内 照夫
		化粧品開発に役立つ相図の基礎およびその乳化系への応用	東京理科大学	土屋 好司
		結晶性を制御・活用したO/W乳化技術 —高級アルコールを用いた基剤技術からO/W乳化の基本を探る—	(株)資生堂	岡本 亨
		W/Oエマルジョンの製剤化技術とその応用	(株)コーセー	鈴木 智樹
		界面活性剤高次会合構造を利用したメイク落としの技術	花王(株)	津田 ひろ子
		マコネーズの魅力	キューピー(株)	飛田 昌男
第35回 (2010/02/17)	感性からのものづくり —感性の基礎から計測してものづくりの実践— 	“高級感”のある化粧品とは—感性価値と感動デザイン工学—	金沢工業大学 情報学部 心理情報学科 感動デザイン工学研究所	神宮 英夫
		心身反応計測による快適性(ストレス)評価	信州大学大学院 総合工学系研究科	上條 正義
		感性を切り口にした消費者意識と化粧品トレンド	(株)エフジー総合研究所	菅沼 薫
		感性価値を追求した化粧品パッケージのデザイン開発	(株)カネボウ化粧品	井田 厚
		毛髪ダメージ実感及びツヤ質感に関する感性研究	(株)資生堂	川副 智行
		スキンケア製品の使用感における心地よさと高級感	(株)コーセー	妹尾 正巳
		嗅覚に訴える製品づくり～製品開発における裏に隠れた香りの力～	ライオン(株)	松川 浩
		開発者の味づくりをどうやってお客様の価値につなげるか	サントリーホールディングス(株)	永井 元
第36回 (2010/10/28)	やさしく洗浄する技術 —人と環境に配慮する洗浄について考える— 	やさしい洗浄の基礎	千葉科学大学	坂本 一民
		洗浄システムにおける泡のサイエンス	山形大学	野々村 美宗
		ヒトと地球にやさしく洗う～低刺激性・天然系洗浄用界面活性剤の開発と応用～	味の素(株)	押村 英子
		肌にやさしい洗浄製品の開発	(株)資生堂	木村 友彦
		頭髪・頭皮にやさしい洗浄技術	ライオン(株)	柏井 利之
		水性洗顔料の使用方法和肌への影響～肌にやさしい理想的な泡による洗顔について～	ポーラ化成工業(株)	佐藤 千尋
		地球にやさしい衣料用液体洗剤	花王(株)	石塚 仁
第37回 (2011/02/25)	明日から使える分散技術 —その理論と応用— 	分散と分散系のレオロジーの基礎	千葉大学大学院 工学研究科	大坪 泰文
		顔料分散に及ぼす顔料粉体の表面処理の効果と応用	大東化成(株)	田中 巧
		紫外線散乱剤分散系の評価法	(株)資生堂	那須 昭夫
		きれいをつくる分散技術～メイクアップ化粧品における着色顔料分散について～	(株)カネボウ化粧品	永井 智雄
		肌を育むための分散技術～ベシクルの分散について～	(株)コーセー	紺野 義一
		顔料分散における湿式微粉碎技術	(株)井上製作所	大江田 浩光
		自動車用塗料における分散技術	関西ペイント(株)	原川 裕美
第38回 (2011/09/30)	スキンケアの基本 —保湿の重要性とその製剤技術— 	皮膚の保湿機構	東北大学 名誉教授	田川 八朗
		皮膚の水分量とシワ—その測定・評価法—	エムティーコンサルティング	高橋 元次
		保湿剤の応用と皮膚における有用性	(株)コーセー 研究所 開発研究室 薬剤開発グループ	上原 静香
		製剤によるうるおい・保湿(Ⅰ) α-グルの応用	(株)資生堂 リサーチセンター	岡本 亨
		製剤によるうるおい・保湿(Ⅱ) セラミドの応用	花王(株) スキンビューティ研究所	片山 靖
		製剤によるうるおい・保湿(Ⅲ) エマルジョン膜	ポーラ化成工業(株) 研究企画部	酒井 裕二
		繊維製品のしわ及び繊維製品の着心地について	ユニチカガーメンテック(株)	関谷 理

開催回 (開催日)	セミナーテーマ	演題名	講演者
第39回 (2012/02/27)	お客様品質を目指して —品質保証に必要な技術・知見を学ぶ— 	皮膚科医の見地からの化粧品の安全性	和歌山県立医科大学 皮膚科 教授 古川 福実
		低刺激性製剤の開発	(株)資生堂 リサーチセンター 杉山 真理子
		化粧品開発における微生物汚染対策 (1) - 使用方法からみた汚染対策-	(株)コーセー基礎研究室 微生物研究グループ 畑 毅
		化粧品開発における微生物汚染対策 (2) - 製剤開発からみた防腐設計-	(株)マンダム 岡本 裕也
		化粧品開発における微生物汚染対策 (3) - 製造工程からみた微生物制御-	(株)カネボウ化粧品 品質統括グループ (微生物) 福林 智子
		化粧品の安定性を保証するスケールアップの技術	みづほ工業(株) 高木 和行
		化粧品GMP - その目的・意義と実施事項概要	(株)アルビオン 熊谷工場 宮田 徹
第40回 (2012/09/28)	紫外線防御化粧品を支える技術と製剤 —基礎から最新技術まで— 	太陽光線に対する皮膚生理反応について	東京工科大学 応用生物学部 光老化研究室 教授 正木 仁
		紫外線防御効果測定法に関する最近の動向について	(株)コーセー研究所 基礎研究室 有用性研究グループ 水野 誠
		化粧品開発に用いられる紫外線防御素材	ポーラ化成工業(株) 開発研究部メイクアップ開発室 本間 茂継
		高い紫外線防御効果とみずみずしい感触を両立させたサンスクリーンの開発	(株)カネボウ化粧品 スキンケア研究所 商品設計第一グループ 小田島 秀樹
		デイリー使用向けのUVケア化粧品の開発	花王(株) スキンビューティ研究所 井下 美緒
		毛髪の紫外線ダメージ - 評価指標とダメージケア-	(株)資生堂 リサーチセンター 渡辺 智子
		世界初の宇宙帆船IKAROS による太陽系大航海	宇宙航空研究開発機構 月・惑星探査プログラムグループ 助教 森 治
第41回 (2013/02/01)	スキンコンプレクシオン —美しく魅せるための最新の技術と応用— 	顔面表情の知覚について：形態の持つ情動的情報	日本大学 文理学部 心理学研究室 教授 山田 寛
		視覚・光・色 - 見るしくみと見せる技術-	立命館大学 情報理工学部 知能情報学科 教授 篠田 博之
		シニア女性の若々しく生きいきと輝く肌と表情をつくる美容法の開発	(株)資生堂 リサーチセンター 大坪 充恵
		素肌の状態と見えの美しさについて	花王(株) 総合美容技術研究所 岡田 絵真
		肌を美しく見せるメイクアップ化粧品	ポーラ化成工業(株) 開発研究部 坂崎 ゆかり
		トレンドからみるきれいの変遷 ～装いから日常、そして本質をつくり出す時代へ～	(株)コーセー研究所 研究企画室 本田 佳子
		簡単にキレイを実現する顔画像センシング技術とその応用	オムロン(株) 技術・知財本部 技術開発センタ 川出 雅人
第42回 (2013/09/27)	健やかな毛髪を保つ最新のヘアケア技術 —よく知り、最適なケアで魅せる髪に— 	毛髪の力学物性を制御する階層構造	K R A 羊毛研究所 新井 幸三
		蛍光で見る毛髪の構造とダメージ	(株)成和化成 村越 紀之
		放射光を利用した毛髪の観察 - 微細構造観察と元素・化学マッピング-	(株)カネボウ化粧品 スキンケア研究所 竹原 孝二
		美しく健やかに毛髪と地肌を洗浄する技術	ライオン(株) ビューティケア研究所 金田 澄
		毛髪を美しく健康的にするヘアケア技術	(株)資生堂 リサーチセンター 萩原 基文
		頭皮と髪に加齢変化とケア技術 (マッサージの効果など)	花王(株) ヘアビューティ研究所 曾我 元
		非日常の発見 - ヘアケアトレンドに隠されたコア技術-	クロージャパン(株) 研究所 応用研究課 前田 茂
第43回 (2014/2/27)	におい・香りのコントロール技術 ～基礎から製剤設計まで～ 	香りの基礎知識 - 香りの心理的な作用-	東北大学 准教授 博士(人間科学) 坂井 信之
		香り、匂い、臭い及び香料とは何か? - 化粧品香料 (フレグランス) の最近の規制動向-	長谷川香料(株) 品質保証部 浅越 亨
		化学的見地及び経験から見た香料の安定性	高砂香料工業(株) フレグランス研究所 鈴木 隆
		香りの心理効果と化粧品への応用	(株)コーセー研究所 スキンケア製品研究室 香料グループ 元永 千穂
		消臭技術とデオドラント製剤への応用	ライオン(株) 研究開発本部 ビューティケア研究所 長嶋 慎一
		体臭に加齢変化に対応した防臭技術の開発	(株)マンダム 技術開発センター 志水 弘典
		日本の香り～間の粧し	(株)日本香堂 R & D 事業本部 鳥毛 逸平
第44回 (2014/9/26)	実践メイクアップ化粧品 ～機能性と製剤化技術～ 	日本の化粧～ハニワメークから小麦色、そして美白ツヤメークへ	(株)ポーラ・オルビスホールディングス ポーラ文化研究所・学芸員 津田 紀代
		乳化ファンデーションにおける仕上がり、化粧持続性と使用感の制御	花王(株) メイクアップ研究所 永井 裕子
		機能性素材を配合した、化粧持ちに優れるパウダーファンデーションの開発	ポーラ化成工業(株) 開発研究部 浅海 千明
		口紅の嗜好性の時代変遷と、それに伴う製剤技術の進歩	(株)資生堂 リサーチセンター 池田 智子
		アイメイク化粧品の機能性と製剤化技術	(株)コーセー研究所 メイク製品研究室 宇田川 史仁
		ネイルエナメルを構成している成分と処方化技術	ヘルジュラックジャパン(株) 技術G 大森 徹
		特殊メイクのおもしろさ	(株)メイクアップディメンションズ 江川 悦子
第45回 (2015/2/24)	お客様に満足いただけるスキンケア製品を目指して」 - 知っておきたいスキンケア開発の実践A to Z - 	美しさという本能を呼び覚ます 現代女性の心と肌を虜にする化粧品開発への取組み	(株)ポーラ 商品企画部 B. A ブランドマネジャー 砂金 美和
		スキンケア化粧品のコンセプトの変化 - 角層を保湿することの重要性 -	(株)CIEL 岡野 由利
		高保湿スキンケア製剤の処方設計の考え方	(株)資生堂 リサーチセンター 岡本 亨
		保湿化粧品の有効性評価 - セラミド配合製剤の事例 -	花王(株) スキンケア研究所 片山 靖
		高速攪拌機とスケールアップ	プライミクス(株) 乳化工分散技術研究所 本部研究室 春藤 晃人
		「まさか」の品質トラブルを防ぐ - 品質保証のあり方について考える -	SHONAN T. Q. M 研究会 和田 孝介
		失敗に学んだか…!? 開発研究の醍醐味と落とし穴	(株)コスモステクニカルセンター 鈴木 敏幸

